

表紙に使用している画像は、できあがった和紙を染める「染紙」です。今号は、和紙を小さく折りたたんで染める折染めを編集委員らが行った中から選びました。(P.18参照)

和紙に合わせてあしらった2色はクローバーをイメージとした明るい中緑色と菜の花のような、明るく鮮やかな菜種色です。

「だから」
わたしたち
議会は賛成した！
**道の駅
再整備**
リニューアル
関連予算
18億790万円超を決定

3常任委員会が
厳しくチェック
一般会計当初予算
99億1000万円
令和6年度注目事業



春です。桜です。元気なシニアです！(裏表紙に関連記事)

おがわ ざかい

No.111

2024
3月定例会

会期
2/29~3/21

埼玉県小川町議会

わたしのひとこと

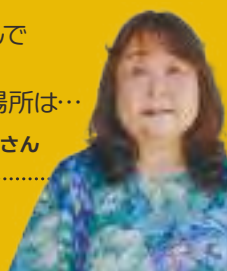
10年振りに「故郷おがわ」に
戻ってきました！

小宮智秋さん



創刊111号企画
あなたが今1番伝えたいこと！

小川に住んで
30年。
大好きな場所は…
栄田美佳さん



苦渋の決断

令和6年度から
国保税率
第9期計画から
介護保険料
12月請求分から
水道料金

引上げ

増額

値上げ

持続
可能な


3会計へ

わたしたち だから、議会は賛成した！

令和元年8月に策定された「和紙の有効活用による町の活性化計画」において「道の駅おがわまち」のコロナ禍を乗り越えて6年の歳月を費やし、本格的にスタートする施設の新築と大規模改修。「なぜ今、

リニューアル 「道の駅おがわまち」再整備

「機能充実」及び「和紙を中心にした観光施設としてのリニューアル」の必要性が示された。道の駅の再整備が必要なのか。」全員一致で賛成した理由はこれだ！



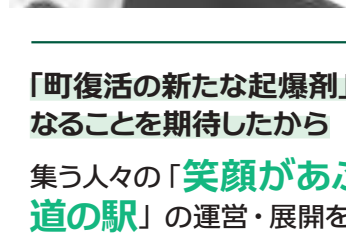
「小川和紙」をPRする施設として「道の駅は欠かせない施設」だから再整備のテーマの1つ
「手渡し和紙」のさらなる発信を！

田中立男



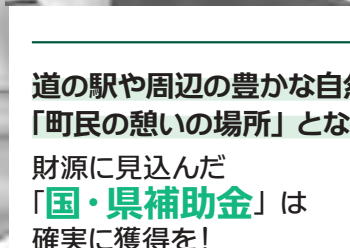
年間4000万円かかっていた「指定管理料の半減」が見込めるから民間手法による柔軟な経営で売上に応じた「納付金」の増額を！

岡部久志




「町復活の新たな起爆剤」となることを期待したから
集う人々の「笑顔があふれる道の駅」の運営・展開を！

関根慶則




道の駅や周辺の豊かな自然は「町民の憩いの場所」となるから財源に見込んだ「国・県補助金」は確実に獲得を！

田端良成



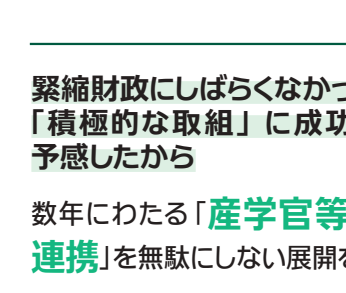
「体験型農業の展開や市街地への観光客の誘導」に期待できるからさらに「住民の意見や要望」を受け入れた取組を！

大戸久一



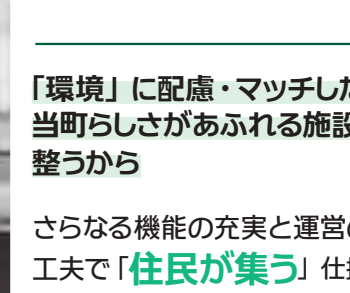
町を元気にする事業で「未来への投資」と捉えたからワクワク感を得られるような充実した取組で「リピーター」の確保を！

笠原英彦



緊縮財政にしばらくなかった「積極的な取組」に成功を予感したから
数年にわたる「産学官等の連携」を無駄にしない展開を！

田中照子



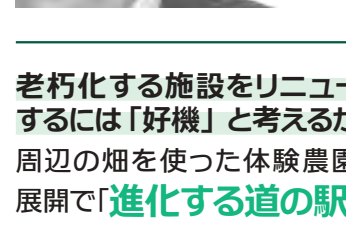
「環境」に配慮・マッチした当町らしさがあふれる施設が整うから
さらなる機能の充実と運営の工夫で「住民が集う」仕掛けを！

高瀬勉




最大限の努力を払ってきたとの答弁に「決意」を感じたから
「官民一体」の取組で大成功の未来を！

稲村壤治



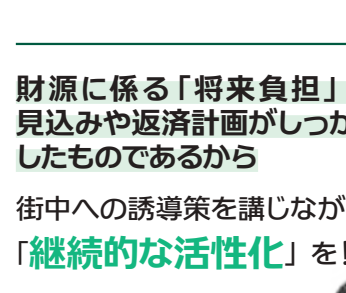
老朽化する施設をリニューアルするには「好機」と考えるから
周辺の畑を使った体験農園等の展開で「進化する道の駅」を！

鈴木秀尚



3世代で一緒に楽しめる「コンパクト」な施設に期待が持てるから
「関係人口」につながる周辺整備と遊具の増設を！

高橋さゆり



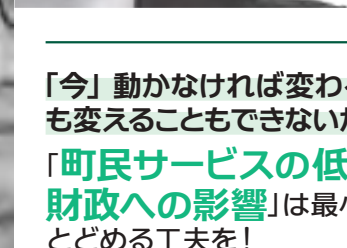
財源に係る「将来負担」の見込みや返済計画がしっかりしたものであるから
街中への誘導策を講じながら「継続的な活性化」を！

山口勝士




「持続可能なまちづくり」を進める起爆剤になると考えるから
「地域資源・地域経済・地域社会」の調和による運営を！

五十嵐康博



「今」動かなければ変わることも変えることもできないから
「町民サービスの低下や財政への影響」は最小限にとどめる工夫を！

笠原規弘



「修繕と再整備のコスト」を考えたとき改修時期であると判断したから
「地域住民の生活」に配慮した運営を！

島崎隆夫



議長
町民の理解と応援に期待

高橋功人

新築・改修…14億1567万円 周辺整備…3億9226万円
関連予算 **18億790万円超を決定**
※財源の見込み→町負担…約8億円 国及び県、その他…約10億円

議決と説明の
責任

コロナ後の小川町復活のカギとなる「道の駅」関連予算案を可決した。各議員は様々な立場を超え賛成の決断を下した。「賛成起立」の瞬間から、なぜ賛成したかを町民に説明する「責任」が生じる。令和に入り最大級の事業である。今後は町民の理解と応援に期待したい。

経済建設常任委員会 課題を乗り越え持続可能なまちづくりを

★地域創造力アドバイザー活用事業

小川高校生によるおがわ学と連携した起業体験プログラムの実施。

実業家からの指導等で
充実した事業展開に期待!

若者の豊かな発想から
「大ヒット商品」の開発を。

★町営住宅の長寿命化

計画的な町営住宅の延命を図るための改修工事。
(南里・久保田団地の受水槽)

「予防保全的な修繕」でコスト削減に期待!

★ごみ分別アプリの導入

ごみ収集日のお知らせや分別事典等を提供。

アプリの普及・利活用で
「可燃ごみ削減」に期待!



アプリで分別が分かりやすく

目指す「進路」に向けて
「起業体験」からたくさん
のことを学びたいです。
商品開発から販売まで…
頑張るぞー! おおー!!

小川高校3年生
(左) 一宮きりさん
(中) 木坂颯佑さん
(右) 鹿股紬音さん



総務常任委員会 未来に向かう施策の展開を

★防災士資格取得支援事業

資格取得の費用を助成。

防災士資格取得
支援補助金
小川町ホームページ



地域防災の担い手となる人材育成に期待!

★次期総合振興計画・総合戦略の策定

町の最上位計画と地方創生に係る総合戦略の策定。

「町民アンケートや各種調査の充実」に期待!

★若者未来会議

「おがわの魅力お届けBOOK」の創刊。

町の「PR・発信力強化」につながる取組に期待!

若者未来会議から「世界で活躍する人材」の輩出を。



地域で取り組む消火訓練

若者未来会議の2年間の活動を通じて、小川町の魅力をたくさん発信することができました。この貴重な経験を生かして、今後も自分自身の歩みを進めていこうと思います。

若者未来会議リーダー
宮岡良駄さん



予算編成における町が掲げた3つの視点

1

福祉・地域
子どもたちの
未来が輝く
安心な
まちづくり

2

環境・文化
活気あふれた
持続可能な
まちづくり

3

産業・観光
道の駅
リニューアル
令和7年春
オープン予定

厚生文教常任委員会

実感できる住民サービスの向上を

★おがわいきいきシニアポイント事業

アクティブシニアが対象事業への参加でポイントを付与。

元気な高齢者
「増」に期待!

地域活動や健康づくり・
介護予防等へ参加の促進を。

活動の動機づけや
健康増進のきっかけに。
蔵本久弥さん
(東小川5丁目)



★就学支援助成金の対象拡大 (1人当たり2万円)

小学校入学時に加えて中学校入学時(現在の6年生から)も対象。

町独自の「子育て支援の拡充」に期待!

★学校再編関連事業

令和7年度に開校する小川中学校(現・櫛台中)の整備。
(エアコン増設・駐輪場新設など)

安全な通学路の整備やルート選定に期待!



雨二モメケズ…自転車通学する西中生

★手話奉仕員の養成研修

聴覚障害者等と手話を通じた交流人材の養成。

手話言語に理解のある住民「増」に期待!

新生議会で臨んだ予算議会。各常任委員会の活性化が図られる中で事業の効果や改善点をこれまで以上に厳しくチェックしました。

3常任委員会が選ぶ注目事業

令和6年度
一般会計当初予算
99億1000万円

ただ 議員が質した 265のこと

令和6年度
一般会計予算
を可決

99億
1000万円
(前年度比2.3%増)

今次定例会(2月29日～3月21日)では、新年度の各会計予算をはじめ全32議案を審議しました。ここでは、道の駅周辺整備・町民会館ホール棟の解体設計を含む「一般会計予算」のやり取りを取り上げます。



3月定例会の会議録は、6月上旬から見られます。二次バーコードからインターネットで
[小川町議会 会議録]と検索

Pick up!

細川紙「手漉き和紙技術」
ユネスコ無形文化遺産登録

10周年

小川町合併

70th
Anniversary

知っておきたい！この数字

南側の砂利駐車場が「憩いの広場」に 町活性化につながる道の駅「周辺整備」

AQ 周辺整備の事業内容は。

A 主に、交通渋滞を招かないよう「国道254号」に右折がしやすいような改良を計画しています。また、現在は砂利の臨時駐車場となっている施設南側の町有地に芝生広場を整備し、ぼんぼんと飛び跳ねられる「空気膜構造遊具」の設置を予定しています。あわせて、非接触型の充電装置を備えた電動アシスト自転車(15台)や電動トウクトウク(3〜5台)の購入を考えています。

A 当初から採算性や利益を見込むといった考えはありません。一方で、修理やバッテリー交換等の費用は、事業の収入で賄えるよう料金設定を考えます。道の駅に訪れる人たちを「街中へ誘導する」方策の1つと捉えているので、事業の継続に向けて取り組みます。

AQ 芝生広場へ遊具の増設を。

A 遊具の充実は、たくさんの子供や保護者の誘客につながるものが期待できるので「進化する道の駅」をコンセプトに、今後もしっかりと予算を検討し、追加を考えていきます。

ポストコロナの七夕まつり

Q 開催の方向性は。また、コロナ禍以前に実施していた「花火大会」の再開を期待するが。

A 交通規制区域などは前回を踏襲する方向で検討し、開催時間については、猛暑でありにも昼間

が暑いというところで、対応を協議しています。また、花火の打ち上げは、町内事業者の皆さんを中心とした寄附が集められるかといった心配の声があります。「花火大会」と銘打つかは別としても、打ち上げが可能になる方向で検討を進めています。



復活し多くの人でにぎわう七夕まつり、花火大会の復活も期待される



小川町観光協会
ホームページ

ゼロカーボンシティの実現

Q 地域脱炭素移行・再エネ推進事業で見込む効果等は。

A 令和6年度においては、家庭及び民間事業者向けに、太陽光発電・蓄電池の導入支援を予定しています。次年度以降には図書館等の空調改修によるゼロ化や、公用車のEV車両及び充電設備の導入などを計画しています。環境省の「重点対策加速事業」に採択され、2020キロワットの太陽光発電の導入が図られた場合、CO₂の削減量は1463トンを見込んでいます。

総務省「地域活性化起業人」

AQ 制度の活用と実績等は。

A 総務省の制度として、都市部にある会社から従業員の派遣を受け、地域活性化に資する取組を図ります。具体は、さいたま市所在の企業から2人の派遣を受けて、和紙体験学習センターで和紙の普及啓発・紙漉き体験の指導等に取り組んでいます。また、寄居町や飯能市等に出向き、紙漉き体験などを通じ普及宣伝を図っています。

世界に誇る手漉き和紙技術

Q 細川紙の手漉き和紙技術がユネスコ無形文化遺産に登録されて10年。記念事業の詳細は。

A 当町(及び東秩父村)の細川紙をはじめ、岐阜県美濃市の本美濃紙・島根県浜田市の石州半紙の3紙連携で、京都市の二条城を会場に記念イベントの実施を検討しています。それぞれの自治体と手漉き和紙技術の保持団体とで実行委員会を組織し、世界に発信していくことを目指して取り組みます。

和紙の
代表として



二条城では、和紙の代表として、世界に和紙の素晴らしさを発信していきます。小川町立図書館では、代々の細川紙技術者による手漉き和紙展示も考えています。楽しみにしてください。

細川紙技術者協会会長
内村久子さん(東小川6丁目)



東側から望む「道の駅リニューアル完成予想図」。
周辺整備・機能の充実で関係人口の増加を。



楽しみです

芝生広場に「ふわふわドーム」！
完成が待ち遠しいです。絶対遊びに行きま〜す♪

高梨礼奈さん
理輝さん(緑町)

Net Zero Energy Building(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の略称。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のこと。

小川町議会だよりは 町民登場に「タワル」！ 広い年代の皆さんに、たくさん登場していただきます(裏表紙も)ご覧ください。

つづく！

地籍調査事業の進捗

AQ 令和6年度の取組や計画は、前年度に引き続き、青下二区地内の調査を予定しています。また、新年度は山間区域に入り、境界査定がされていない所が多く、境界杭の打込も少ない状況です。平成5年度からスタートした調査事業は、令和21年度まで計画していますが、これ以上の進捗を早めることは難しいと捉えています。

町民会館ホール棟の解体設計

Q 解体後の方向性などは十分に検討しているのか。

A 耐震に対して非常に不安があるため、令和6年度に解体設計・令和7年度に解体工事の予定で進めています。解体後の活用やホール棟の機能については、社会経済情勢をふまえ、在り方を検討していきます。また、民間企業との連携等も視野に入れ取組みます。

産後ケア事業の開始

Q 「委託料」として予算が示されたが、取組の内容等は。

A 退院直後の母子に対する心身のケアや育児サポート等を通じて、産後も安心して子育てができるように支援する事業です。内容として「母親の身体的及び心理的ケア・保健指導・栄養指導・授乳ケア・育児の手法」などについて、具体的な指導や支援を行います。また、すでに事業を行っている他市町村と同様に「医療機関や助産院」に委託する中で実施していきます。

山に入る機会が増えるので事故やけがのないよう「安全第一」で取り組みます。

青下二区推進委員
(左) 山口輝之さん
(中) 大木 均さん
(右) 大木 勇さん

安全第一

町立保育園の主食提供の開始

AQ 開始に至った背景等は。

A 現在、3歳児以上には副食のみを提供し、主食は持参してもらっている状況です。事業開始の背景として、冬場は持参したご飯が冷たくなってしまった

り、朝食にご飯を炊かない家庭が増えてきていたりする状況の中で「副食に適した主食の持参」が負担になっていたとの声が寄せられていました。安全で安心な給食の提供と保護者の負担軽減のために「完全給食」を提供していきます。

こども家庭センターの設置

AQ 設置の背景やセンター機能は。

A 児童福祉法の改正に伴い「児童福祉業務」を担う「子ども家庭総合支援センター」と「母子保健業務」を担う「子育て世代包括支援センター」の機能・組織を一体化し、両機能を併せ持つ「こども家庭センター」の設置を予定しています。統括支援員のもとで、子育てに困難を抱える家庭に対し、切れ目のない実効性の高い支援の継続を図ります。また、支援内容等をまとめた「サポートプラン」を作成し、支援を要する家庭に個別具体的な取組を届けていきます。

合併70周年記念式典

AQ 取組の詳細は。

A 令和7年2月に合併70周年を迎えるにあたり、記念式典の開催を令和6年10月13日に予定しています。パトリアおがわ「いきがいホール」を会場に、功労者表彰や舞台発表、記念映像の放映等を行います。今後も町内各分野の代表で構成する準備委員会で協議し、準備を進めていきます。

町道の災害防止対策

AQ 工事の主な内容や場所等は。

A 令和6年度は、道路裏面の崩落防止や法面の整備、道路冠水及び民地等への浸水被害防止に係る側溝整備を予定しています。主な場所は、角山地内町道



町道114号線「通称・鶴越」。
「新生・小川中学校」の「通学路」に指定される可能性も。
迅速な災害防止と安全への対策が求められる。

114号線「通称・鶴越」で、法面から転石が見受けられるので、現地調査を行い、どのような工法で手当てすることが良いか等を見出すために測量設計の業務委託を図ります。

インフルエンザ予防接種の助成

Q 対象を「中学3年生」とした理由や、取組に求める効果等は。

A 季節性インフルエンザが流行する冬の時期は、目前に控える高校受験など、卒業後の進路を決定する大切な時期と重なります。生徒自身の感染及び重症化を予防し、安心して過ごしてもらえよう接種の助成に取り組みます。また、1人当たり5000円程度かかる接種費用のうち「3000円」を補助するもので、子育て世帯の負担軽減にもつながると考えます。

絶対合格

受験のプレッシャーはきっとあると思います。でもそんな時だからこそ、しっかり予防接種を受けて乗り切りたいです。
伊藤志穂さん（中高谷）



給食はとっても楽しい時間。温かいおかずだけでなく温かい主食で、子ども達の笑顔がもっと増えます。



介護保険料の増額を決定

国が示した基本指針をふまえ、1期3年の新たな計画がスタートする。
介護ニーズに対応したサービスの基盤整備や地域包括支援システムの深化・推進などに伴い、保険料の見直しが図られた。

「第9期計画」スタート
Q 第9期（令和6年度～令和8年度）となる「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」に伴って、介護保険料の「増額」が示されたが、背景等は、
A まずは、高齢者数の増加に伴う「給付費の自然増」です。次に介護報酬の改定で、介護職員に係る「報酬の増額分」によるものです。また、サービスの基盤整備として、新たな「事業所の開設」を予定しています。なお、基準年額保険料（所得段階区分第5号）については、引き続き、国及び県平均を下回る状況になると捉えています。

地域包括支援センターの強化
Q 包括的支援事業費の増額が示されたが、要因は。
A 業務を委託している地域包括支援センター（社会福祉協議会）は、7人の職員体制で対応しています。相談件数として、令和元年度は2062件であったものが、令和4年度では3621件と大幅に増えています。また、それに伴う対応件数も増加している状況です。あわせて「認知症基本法」の施行に伴い、これまで以上に認知症施策に力を入れていくため、新たに職員1人を採用し、センターの機能強化を図ります。

ポイント1
高齢者数の増加と給付費の自然増が見込まれる。

令和5年10月1日
1万1644人（高齢化率41.7%）
↓
令和7年度（見込み）
1万1680人（高齢化率43.5%）

ポイント2
保険料の増額後でも国及び県平均と比べ安価に抑えられている。

ポイント3
認知症基本法の施行に伴った対策・取組の充実が図られる。

ポイント4
第2号被保険者（40～64歳）は給付費の27%を負担し制度を支えている。



高見地区で実施した百歳体操、元気で長生きが大切

居宅介護の負担割合

国	県	町	第2号被保険者	第1号被保険者
25%	12.5%	12.5%	27%	23%



いつまでも住み慣れた地域で自分らしく生活を

高齢化の進行が避けられない状況で、示された保険料の増額はやむなしと判断した。町が取組を始める「いきいきシニアポイント事業」など、さらなる高齢者の社会参加や元気な高齢者を増やす施策の充実を求める。また、地域包括ケアシステムの推進に向け、在宅医療と介護のさらなる連携強化に期待する。

国民健康保険税率の引き上げを決定

国保財政運営の責任主体である埼玉県は「第3期（令和6～11年度）運営方針※」を定め「保険税水準の統一（令和12年度）」に向けて動き出した。伴って町は、県が示す「標準保険税率」を参考に、独自の財源や予定収納率など個別の状況をふまえ、令和6年度の保険税率を定めた。

苦しい国保会計の状況
A 現在の国保会計の状況は。
Q これまでは、税率の引き上げを抑制するために「国民健康保険財政調整基金」を取り崩し、対応してきましたが、残高も減少傾向にあります。また、医療費の増加と、被保険者の減少に伴う保険税の減収により、今後さらに厳しい財政運営が予想されます。

保険税水準の統一に向けて
Q 国民健康保険税率の「段階的な引き上げ」が示されたが背景等は。
A 県が示す令和9年度の「保険税水準の準統一」に向けて、市町村ごとに示される標準保険税率に近づけるため、段階的な改正を行っていくことになりました。また、最終的に目指す「保険税水準の統一（完全統一）」が図られることで、県内のどこに住んでいても原則、同じ世帯構成・所得であれば同じ保険税となるため、公平性や透明性が高まります。小規模な市町村で高額な医療費が発生した場合でも、保険税の変動が抑えられ「財政の安定化」につながると捉えています。

ポイント1
被保険者の構成や脆弱な財政基盤などの構造的な問題がある。

ポイント2
医療の高度化等を背景に1人当たり医療費が増加傾向にある。

ポイント3
保険税水準の統一に向けた段階的な税率の見直しがある。

ポイント4
収納対策の強化として令和8年度までに口座振替が原則となる。



健康診断を積極的に活用して、健康な毎日を！

保険税率引き上げの抑制を

国保事業を安定的に運営するために、今回の保険税率の引き上げはやむを得ない。町は引き続き、レセプト点検や特定健診・特定保健指導、ジェネリック医薬品などの多角的な取組の充実で、医療費や保険給付の適正化につなげるとともに、口座振替の原則化等で保険税収納率の底上げに努めることが重要と考える。



※県HP関連ページ

公開します
審議した主な議案

議決結果はHPでも
見られます→



議員の賛否内訳と審議結果

○…賛成 ×…反対

一印…議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します

他26議案も
全員賛成で原案どおり
「可決・同意」しました



議案名	議員名	田中	関根	岡部	田端	稲村	鈴木	五十嵐	笠原	大戸	田中	笠原	高瀬	高橋	山口	島崎	高橋	審議結果
令和6年度当初予算																		
一般会計	99億1000万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
国民健康保険特別会計（事業勘定）	36億21万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
後期高齢者医療特別会計	5億6257万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
介護保険特別会計（保険事業勘定）	32億8969万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事																		
教育委員会教育長の任命（小林和夫氏）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
副町長の選任（小暮亮治氏）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

一部事務組合議会から報告

一部の行政サービスを複数の市町村が共同で行うための団体が一部事務組合です。
構成市町村の議会から議員を選出しています。

共同指令センターの運用が始まりました！

飯能・日高消防署内に埼玉西部地域8市8町1村が共同で運営します

●比企広域市町村圏組合関係

令和6年度予算総額…約33億9800万円

→小川町負担分…約5億2600万円 (15.5%)

(内訳)

消防特別会計…4億8800万円

斎場等特別会計…約1900万円

介護認定・障害支援区分審査会特別会計…
約966万円



広域や大規模災害への効果的な対応が可能となる

比企広域
市町村圏
組合

小川地区
衛生組合

中爪の焼却施設は解体へ

老朽化で放置すると
危険なため

●令和6年度予算総額 約16億1000万円

→小川町負担分…約4億5000万円 (約34%)

可燃ごみについては、現在、彩の国資源循環
工場内のバイオガスプラントで処理しています。
燃やすのではなく、微生物の力を使って乾式メ
タン発酵処理をしています。

※微生物は、プラスチックやビニール等を分解で
きません。分別の徹底が大切です。



バイオガスプラント、発電もしています

12月請求分から 水道料金の値上げを決定

コロナ禍や物価高騰の対策で4回にわたり減免されてきた水道料金。
安全・安心・安定の「水」は誰にとっても欠かせないものである。老朽化する水道施設・設備の更新や、
昨今の社会経済情勢を背景に、27年振りとなる料金改定が示された。

値上げの要因

Q 水道料金の値上げに至った要因は。

A 1点目は、水需要の減少です。人口減少が続いていること、また節水機器等の普及により、1人当たりの水需要が減少しました。2点目は、浄水場から送水するポンプを動かすための電気料金値上げ、また物価高騰で人件費や資材費の価格上昇によるものです。3点目は、県水国^①の値上げが予定されている事です。

口径別の料金体系へ

Q 家事用や営業用など使用用途に基づく料金体系から「口径の大きさに基づく料金体系」に変更となったが、理由等は。

A 従来の料金体系では、明確な基準を設けることが難しく、同じ給水能力であっても用途による料金差が生じていました。一方で、今回、採用する口径別の料金体系は「口径の大きさ」という明確な基準から料金設定を行うので、より公平性が保たれます。また、県内では84%が口径別料金体系を採用していることも背景の1つです。

ポイント1

一般家庭では、13ミリと20ミリで90%を占める。

★口径13ミリ・使用水量10立方メートル以下の場合

月額506円値上げ

★口径20ミリ・使用水量10立方メートル以下の場合

月額528円値上げ

ポイント2

今後10年間は、安定した事業運営のための水道料金を考えている。

ポイント3

令和6年2月に町は埼玉県と「水道の技術連携に関する協定」を締結した。



将来の更新が必要とされる青山浄水場

水の安定供給と持続可能な運営を



名産地である当町は、秩父山系を源とする良質な「水」の宝庫である。また、街の中央を流れる槻川は、圃場を潤し「手漉き和紙」や「小川絹」といった伝統産業を支えてきた。蛇口をひねれば当たり前使える「水」が使えなくなってしまうら…。莫大な費用が見込まれている「青山浄水場」の更新や県水の受水量（割合）など、埼玉県とともに対策を見出してもらいたい。引き続き、安定した水の供給と持続可能な水道事業に向けた各種取組の推進に期待する。

利根川の水を使って行田浄水場で作った水。この水を小川町まで送水管で運び、青山浄水場で小川町の水と混ぜて配水している。



小川町議会だよりは

キャプション(写真説明)に「ダフル！」

単なる説明ではありません。応援や問題提起など「魂」を込めてお伝えします。

Q 「ちい(小)かわ(川)」と連想できることを生かし、道の駅で全国初の「ちいかわ」①「シヨップ」を展開してはどうか。

A にぎわい創出課長 費用対効果の検討、権利関係、管理運営候補者の運営戦略等の調整が必要になりますが、有益な提言として受け止めます。

Q ETC2・0②は高速道路から一時退出しても追加料金が課されず、各地で運用が始まっている。今からでも導入を検討できないか。

A にぎわい創出課長 高坂S Aと嵐山PA間は約15キロメートルを対象外ですが、今後の制度の在り方を注視していきます。



高速道路の休憩施設として活用を期待

道の駅



かさはらのりひろ 笠原規弘議員が町に問う！

**「ちいかわ」と
タイアップを
受け止めます**

答弁 有益な提言として受け止めます

Q こども基本法第10条では「市町村こども計画」の策定は努力義務だが、当町の考えは。

A 子育て支援課長 国のこども大綱では「市町村こども計画」策定を、市町村に対する努力義務として規定しています。町は第3期子ども・子育て支援事業計画の策定を計画していましたが、新たに「市町村こども計画」として策定することを決定し、現在、取り組んでいるところです。

Q 第11条に「こどもや子育て当事者等の意見を聴取して反映させるために必要な措置を講ずる」とあるが、子供や若者の意見反映をどのように進めるのか。

A 子育て支援課長 「こども計画」の策定に当たり、未就学児の保護者、放課後児童クラブを利用



こども家庭センターの機能を有するココット

こども基本法



たかはし 高橋さゆり議員が町に問う！

**市町村こども
計画の策定は
取り組んでいます**

答弁 策定決定し、取り組んでいます

する子供の保護者、中学2年生の生徒及びその保護者、そして18歳から39歳までの方を対象に、アンケート調査を実施しています。今回の調査を通じて、日々の暮らしの中で感じているニーズや意見を伺い、可能な範囲で計画に反映していきます。

●その他の質問
障害者の就労支援

おにぎりです。111個、ちがう具で食べてみたいな。
(M・Mさん 15歳)



何と言っても家族です。
(ペット含む)。
(S・Mさん 50代)



8の視点 一般質問

「歩いて・見て・聴いた」ことを踏まえ、議員が自身の提言を交えて町に考えを質す。町の課題は多い。全議員・傍聴者が固唾をのむ中、議員と執行部が真剣な質疑答弁を展開した。

全質問項目は小川町ホームページから見られます。議会だよりでは議員ごとに要約版で掲載。全文(会議録)は令和6年6月上旬に公開予定です。



皆さんはどのテーマに関心がありますか？



- | | | | | | | | |
|------|-------|------|------|------|--------|------|------|
| P.18 | P.17 | P.17 | P.16 | P.16 | P.15 | P.15 | P.14 |
| 避難訓練 | 森林環境税 | おがわ学 | 公共施設 | 学校再編 | こども基本法 | 道の駅 | 子供政策 |

Q 学校を超えて町全体として募集した子供たち(小学生・中学生)が、町の行事やイベントに、自主的に考えて協議し、活動実践していく(仮称)子供わくわく会議」の設立を考えては。

A 生涯学習課長 子ども基本法も制定され、子どもたちの意見を大切にする社会が求められます。子どもたちの交流・学習・遊び、そして実践活動など、様々な可能性が「子供わくわく会議」には考えられます。まずは既存の事業や取組の工夫・充実を図りながら他町村の実践も参考に、どのような方法が考えられるか研究していきます。

Q 図書館の「大文字版図書」の活用を



子供たちが活動する町行事を

子供政策



やまぐちかつし 山口勝士議員が町に問う！

**「子供わくわく
会議」の設立を
研究していきます**

答弁 類似実践を参考に研究していきます

紹介、高齢者や高齢施設への積極的貸出しを進めることで高齢者の充実した日々への一助となるのでは。

A 生涯学習課長 図書館では、大文字版図書、リーディングトラッカー、シニアグラス、読書席に拡大鏡設置など、読書環境の向上に取り組んでいます。引き続き、積極的な活用を進めるべく宣伝・紹介に努めます。

創刊111号♪
あなたにとっての
1番は？

Mini Interview P17までつづきます！
オガワマチのこと・ギカイのこと
「一緒に見よう、考えよう」

人生健康が全てではないが健康を失うと全てを失う。
(T・Kさん 60代)



学校再編




鈴木秀尚議員
が町に問う！

新しい学校に 英語ルームを

答弁 再編を進める中で
検討します

Q 英語ができる大人がいて、学習した英語を試したりおしゃべりしたりできれば、英会話能力が向上すると考えられる。英会話の機会を増やすために「英語ルーム」の設置ができないか。

A 学校教育課長 国際共通語である英語力の取得は不可欠です。学校再編を進める中で、A-LT（）とより触れ合う時間を取れるように検討します。

Q 温かいご飯の提供と災害時の炊き出しにも活用できるようにする。新しい給食センターに、炊飯施設を考慮できないか。

A 学校教育課長 令和7・8年度に給食センター建設整備検討委員会を立ち上げ、基本計画を立てる中で検討します。

Q 子どもたちは「こんな学校に



3つの中学校が1つになる小川中学校

公共施設



田端良成議員
が町に問う！

廃止費用を 含めた計画は

答弁 廃止を決めるには
時間が必要です

Q 具体的にどの公共施設を更新・廃止するかを決め、必要な費用を算出する段階ではないか。

A 政策推進課長 財政運営を考えれば計画的な公共施設の廃止・更新などの費用算出は有効です。しかし、廃止・更新などの決定には検討する事項が多くあり、一定の時間が必要です。再編が決定している学校施設や学校給食センター等を中心に進めていきます。

Q 公共施設の廃止・更新費用に備え、特定目的基金の創設が必要ではないか。

A 政策推進課長 公共施設整備基金の条例を改正し、学校等の「公共施設」に加えて、庁舎・給食センター等の「公用施設」にも対象を広げ、積極的にこの基金を活用し未来へ備えていきます。



解体予定の町民会館ホール棟

Q この公共施設整備基金に目標金額を掲げて活用してはどうか。

A 政策推進課長 公共施設等総合管理計画において、延べ床面積を30年間で58%削減する目標があります。町全体の施設を全てそのまま更新することは財政上できません。公共施設整備基金を活用し、今後の施設整備への備えをしていきます。

おがわ学



稲村 潤議員
が町に問う！

ゲストティーチャー の継続は

答弁 今後も継続したい
と考えています

Q 昨年の秋に当町が推進している「おがわ学」の取組で、ゲストティーチャーとして町内の中学校へ赴いた。「町の活性化」について真剣に向き合う生徒の皆さんの姿に感動した。このような素晴らしい取組の継続は。

A 学校教育課長 町内の小中学校の「総合的な学習の時間」において「おがわ学」としてゲストティーチャーをお招きすることは、今後も継続したいと考えています。「おがわ学」は、町内の小中学生が、地域への愛着や誇りを育み、地域課題を解決する能力を体系的に学ぶ学習です。地域の皆さんと協働し、当町の課題解決に取り組める力を身につけられるよう研究していきます。



空き家対策の要「移住サポートセンター」

森林環境税



島崎隆夫議員
が町に問う！

森林管理計画 の進捗は

答弁 意向調査は5年間で47%に到達しています

Q 森林管理計画は、順調に進んでいるか。

A 環境農林課長 意向調査が47%、現況調査が34%となっており、埼玉県中央部森林組合と連携しながら進めています。

Q 人材育成の状況は。

A 環境農林課長 森林環境譲与税の目的でもあり、当町が進める木質バイオマス活用推進にも合致することから、人材育成を進めていきます。また、令和4年度から町独自で「小規模林業体支援事業補助金制度」を創設しました。加えて、チエーンソーの取扱いの基礎研修を開始しています。

Q 森林に係る企業や団体に對する考えは。

A 環境農林課長 事業目的の達成には、様々な企業や団体の参加



山の整備状況

と協力が必要です。これまでに連携協定をしたNPO法人や事業者、小規模林業を開始した団体や森林整備、森林資源の価値化に興味を示す団体もあるので、連携・協力体制を構築していきます。

Q 里山整備に関する考えは。

A 環境農林課長 人工林の利活用を進めつつ、町の財産である里山の整備手法を考えていきます。



小川町議会だよりは

写真にコダワル！

写真は編集委員が「撮る」「選ぶ」。キャプション（写真説明）も工夫します。

家族の笑顔ですね。辛い時など、家族の笑顔があれば、力が湧いて頑張れます！（N・Sさん 40歳）



小川町の探検にはまっています。里山歩きも面白いです。歴史をたどるのも面白いです。（K・Tさん 51歳）



家族と過ごす時間ですかね。お金では決して買えない幸せがそこにありますね。（Y・Yさん 50歳）



食べることです。おいしい料理を食べている時の幸福感は、最高ですね！（Y・Sさん 40歳）



風呂の時間。リセット！と叫び疲れを吹き飛ばします。（K・Mさん 47歳）



新シリーズ 16の一步!! 進み続ける 議会

議会改革、その第1歩は議員間での丁寧な話し合いから。そうして始まった意見交換会も5回を重ねた。
小グループでの活発な議論、全体での集約や方向性の確認。
今回もそうした中から、変わりつつある議会を、皆さんにお伝えする。

活発化する委員会の活動

認知症が5人に1人の時代へ。その対策が急務に。まずは議員が認知症への正しい理解と、支える側の一人にと「厚生文教常任委員会」が、認知症サポーター養成講座を開催。全議員が自主的に参加した。
各常任委員会の活発化は「議会改革の柱」になっている。

養成講座修了の証
オレンジリング

地区懇談会の実施へ 議長から議会運営委員会に諮問

議員全員での意見交換会から「信頼される議会を実現するためには」が最大のテーマとなり、そのためには「町民の意見を聴く場を、議会として設ける」ことが重要となった。

仮称「地区懇談会の実現」に向け、議長が議会運営委員会に諮問を予定している。



具体的な内容を議論



町民と議会が直接顔を合わせて意見交換をすることは、ネット社会の今だからこそとても大切ですね。
島崎博さん（下横田）



地域の活性化や課題解決のため、地区懇談会は必要だと考えます。
笠原康男さん（笠原）

予定される諮問の内容

- ①「地区懇談会」の目的
- ② 実施計画
- ③ 住民への事前調査
- ④ 会場・実施回数・規模
- ⑤ 運営方法
- ⑥ 実施後の取組

議長諮問①～⑥について議論をまとめ、答申として議長に提出する。



たなかたつお
田中立男議員
が町に問う！

避難訓練
東中の「訓練」の経緯は
答弁 令和5年1月に依頼し11月に中止を決定しました

Q 「弾道ミサイル想定住民避難訓練」は。
A 防災地域支援課長 過去に弾道ミサイルの避難訓練を実施した経験はなく、万が一の場合に備えて避難方法を理解し、事前に対応できるようにしておくことが大切であると考え、町長、副町長、担当課長である私の3人で避難訓練を実施することにしました。
Q 中止をいつ決定し、中止した理由はなんだったのか。
A 防災地域支援課長 中止は令和5年11月9日に町長、副町長及び私とで検討し、見送りを決定しました。理由は、ウクライナに加え、イスラエル・パレスチナ情勢に関する報道を多く目にする状況になったため、不安感が増すことや、こうした報道が引き続く中



網走市立第四中学校で実施された訓練

で生徒は受験期にもあること等を総合的に考え、実施を見送りました。
デマンドタクシー料金
Q 国の補助金対象になるシステムに切り替え、料金を据置けないか。
A 都市政策課長 国交省関東運輸局に確認したところ、補助金の活用は難しいとのことでした。

視察研修に行ってきました！

議会広報発行特別委員会は2月15日（木）に議会報の編集・印刷に携わる（株）会議録センターで研修を行いました。



撮影のコツを学びました

広報誌に欠かせない「写真」について、主にスマホでの撮影のポイントを学びました。

これからも
誌面への町民登場に
力を入れていきます！

例えば、
★グリッド（補助線）を出す
★なるべく近づいて撮影する
★目線（カメラ）の高さを意識する
★最高の笑顔を引き出す
などなど。



議会報の表紙を飾る「折染め」体験

議会広報発行特別委員会のメンバーで初めての折染めに挑戦！

和紙の風合いを生かした議会報表紙のデザインになる折染め。6色の染料を自在に組み合わせて様々な紋様を表現。貴重な体験でした。



最高の笑顔と
折染め和紙
（町職員）

No.111に向けてあなたが今1番伝えたいこと！

町への想いを寄稿していただくコーナー

ただいま！
大好きな小川町

小宮智秋さん
(みどりが丘2丁目)
KOMIYA Chiaki

夫と私は生まれ
も育ちも
小川町。

仕事の都合で
故郷を離れ
10年が経ち、そ
の間にヤンチャな
家族が2人増え
て、忙しい毎日を
過ごしていました。



そんな折に、ふと「子育ては自然豊かな
故郷でしたい!」と思うようになり、と
うとうこの3月にUターンで戻ってきました。
とはいえ「十年一昔」…初めは少し不安もあり
ました…が、私の実家が同じ2丁目という
こともあり、近所の皆さんから温かく迎えて
もらえました。先日は、息子たちと自治会の
公園清掃に参加し、一生懸命にゴミ拾い
や草むしりを行う地域の方々にふれま
した。いつもキレイに保ち、子供たちが安全
に安心して遊べる公園づくりをありがとうご
ざいます。

やさしい人がたくさんいる、魅力たっぷりの
小川町が大好きです。
みんな、ただいまー！

エンジェル
ナンバー111号！

栄田美佳さん
(東小川3丁目)
SAKAEDA Miyoshi

自然豊かな
小川町に
住んで30年、大
好きな場所があ
りました。

「二桃源郷」
桃源郷つ
て本当にこんな
所なんだろうな
と思えたホワン
とした素敵な場所です。



エンジェルナンバー111は、思考やイメー
ジが現実となる前兆であると言われて
います。

1 は、はじまりの数字で、行動を起こすこ
とで物事が新しい方向へ進みはじめる
と伝わっています。その1が3つ並ぶことで、
その意味がさらに強まります。

小川町・小川町議会が町民にとって、課
題解決がスムーズに進み、積みある魅
力的なものになるように願っています。

わたしのひとこと

町民の声「聴きます×つなぎます」

次の定例会は 6月4日(火) 午前10時 開会予定

※日程は変更になる場合があります。
詳しくは小川町ホームページへ



議員の

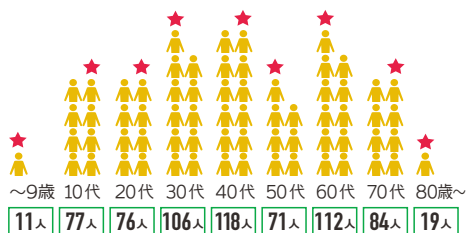
議員がインタビューした町民皆さんの数

聴く×つなぐ

(★印は今号取材)

674人

※No.80以降の合計人数



●今号の表紙●

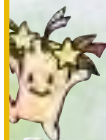
腰越公園でお花見をしました！

腰二長寿会「吟詠会」の皆さんです。
詩吟の流派「吟山流」を教本として、練
習と時事談議に花を咲かせています。

編集後記 末っ子長女の入学式。例年と比べてのんびりだった桜の花を
背景にシャッターを切った。そんな満開の桜とともに迎えた自身30代最後
の誕生日。この1年は多くのヒトにモノにコトに「感謝」して生きよう。いつ
も成長の機会をくれるこの編集作業にも感謝。39歳…サンキュー！（高瀬）

発行責任者：小川町議会議長 高橋功人
編集：議会広報発行特別委員会

委員長 山口勝士 副委員長 鈴木秀尚
委員 高瀬 勉・関根慶則
岡部久志・田端良成



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したUD（ユニバーサルデザイン）フォントを使用しています